

いきがい大学入間学園校友会連絡協議会
平成 29 年度第 4 回理事会議事録

1. 日 時 平成 30 年 2 月 2 日（金）午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
2. 場 所 入間市産業文化センター 第 2 集会室 B
3. 出 席 2 期：森下、向山、伊藤、3 期：野瀬、高橋、小原、4 期：谷、秋元
5 期：水野、榎本、柵木、鷹簀、6 期：足立、門原、
7 期：中村、岡崎、熊井、8 期：稲葉、西川、速水 9 期：木下、
理事 26 名中 21 名出席

4. 議題

(1) 県連協事業報告（水野会長）

第 3 回理事会（12 月 8 日（金）開催）の報告

社交ダンスの集い、グラウンド・ゴルフ交歓大会は、前回報告のとおり。

① 芸能祭について

日時：平成 30 年 3 月 7 日（水）

場所：川越市やまぶき会館

入間連協の出演 7 期は、6 番目〔11 時 20 分頃から〕、5 期は 18 番目（14 時 40 分頃から）

下見会：2 月 5 日（月） 入間連協 5 期、7 期（10 時 40 分～12 時頃）

② 広報委員会について

県連会報を、3 月 30 日を目途に配布する。

入間連協の依頼記事原稿（下記の 2 本）は、寄稿済み。

- ・第 1 回公開学習報告「アロハレインボーとカラオケの仲間達」（7 期）、
- ・入間連協の社会貢献報告「入間鼻笛クラブ」〈8 期〉

③ 社会活動部について

- ・事例集の資料収集

8 連協から 23 団体収集。現在編集中。

- ・活動団体名簿の統合作業

各団体から収集。現在編集中。

④ その他（水野会長）

県連協との共催になる第 1 回の公開学習の申込方法（連協取りまとめ）について、再検討のための聞き取りがあった。

⑤ いきいき埼玉からの説明について（水野会長）

i. いきいきフェスティバルの参加状況について

10 月 22 日（日）県民活動センターにて開催、雨天であったが **19,000** 人が参加。

ii. 第 2 回公開学習（平成 29 年 12 月 20 日開催予定）

申込状況について報告があった。

iii. いきがい大学の学園の来年度の体制について

- ・会場工事のため募集を休止した蕨学園の募集が復活する。
- ・入間学園の募集は、一般課程 130 人

iv. 彩の国いきがい大学校友会会員による地域活動について

※本件については、すでに第 4 回理事会前の三役会での報告で制度の見直しがあり、正確には募集要項を参照する必要あり

新しい助成制度の説明があった。

(新しい制度の概要)

いきがい大学の卒業生が、校友会会員以外の人に参加できるイベント、事業を企画運営し、1回あたり校友会会員以外の参加者を100人集める事業を行った場合、講師謝金や会場使用料等の事業費の一部を、1回あたり上限50,000円の範囲で費用の補助をいきいき埼玉が行なう。

追加説明

- ・来年度事業なので、3月中に募集がある。
- ・補助金の振り込みを、連協経由とする、あるいは人数が100から200へと揺れ動いているなど、内容の変更がまだある可能性大

【県連協報告関連の質疑等】

(3)④彩の国いきがい大学校友会会員による地域活動について

以下の意見があった

- ・予算が少ないなかで、予算をつけて制度を新設するのであれば、いきいき埼玉は、現状を踏まえて、主旨や制度の内容、依頼の方法等十分検討して有効かつ現場が混乱しないよう進めてもらいたい。
- ・本事業の対象は、校友会会員が主でも、これに外部の人を100人以上参加させれば良いのか？
→あくまでも対象は会員外であり、単に会員外を参加させれば良いというものではない。
- ・補助金を受ける場合、その旨をうたう必要があるのか？
→明確ではない。

(2) 入間連協平成29年度事業の進捗

①文化祭の報告（足立実行委員長）

- ・前回の理事会後の報告。
- ・11月29日、参加人数は、368名、内校友会会員294名（参加率66%）、会員外74名。
受付をしなかった会員があったので、再確認した結果。次年度は、必ず受付するよう徹底。
- ・文化祭費用の確定決算は、予算144,000円に対し、実績148,086円で、4,086円の不足。前回理事会の決議に基づき入間連協一般予算から補填支出を申請している。
- ・その他、演芸部門が時間通り進行できた。パンフレットの作成、総務と演芸での分担についての確認不足があった。
- ・いきいき埼玉入間学園担当者から話のあった10期生の学園祭につきJASRACへ著作権料の申請した、また産文舞台スタッフから指摘があった著作権関係については、文化祭については、著作権法の著作権の制限条項（営利を目的としない上演等）に該当し、処理の必要は無い。10期生については、申請はしたものの、結果は無料とのこと。
なお、カラオケの表現については、ホールの方に著作権の処理が必要となる可能性があるため、今後は使わないようにしたい。

②学習会（実行委員長8期稲葉会長）

- ・本日午後最終の実行委員会を実施し、当日役割分担を決定・確認する。
- ・講師との打合せも完了。プログラム・資料も完成している。
- ・来場者予測では、200名となっている。これに何名積み増しできるかが課題。

- ・悪天候の時の対応について、検討が必要との指摘あり。

③社会貢献活動について（水野会長）

- ・文化祭で皆様から提供いただきましたハガキ等は、養護盲老人ホーム「ひとみ園」に4期谷会長を通じ、寄付いたしました。

(3) 会計の収支の状況について（会計鷹箸氏）

- ・現時点での残金は、91,000円、今後、学習会関係、会場費、交通費等の支出が考えられるが、ほぼ昨年度並みの繰越になる。
- ・会計の締切りは、3月31日。

(4) その他

①理事会日程について

会長会

平成30年3月2日（金）午前 産文センター

- ・10期校友会長との情報共有、次年度の活動計画と役割分担、県連協行事内容と役割分担

第5回臨時理事会

平成30年4月13日（金）9時30分～ 産文センター

平成30年度定期総会

平成30年5月11日（金）10時30分～ 産文センター

②来年度の会員状況について

- ・現学生の10期は、校友会を作り入間連協に加入の方向、正式には2月20日の設立総会で正式決定の予定。
- ・9期の来年度の状況に付、昨日報告があり、入間連協校友会に継続したいとする人数は、8名程度であり、役員や会費負担等を考えると入間連協に残ることは難しい状況である。
- ・9期の状況から、会長・副会長で、入間連協の対応として個人会員制度などの案を作成し、次回会長会で検討することにする。
- ・県連協の状況
来年度、東松山連協が県連協を脱退する。伊奈学園でも会員が減員する可能性有り。

③入間連協歌について

2期森下会長より、先回の理事会で提案した入間連協歌については、取り下げる旨の発言があった。

以上

次回理事会は、平成30年4月13日（金）9時30分より、入間市産業文化センター第2集会室Bで開催する。

司会；榎本 議事録作成 足立(6期)
議事録承認 総務榎本(5期) 2018年2月20日